ALLDOCUBE OS 3.0機能紹介

1

Alldocube Japan
2024年6月12日 17:59

皆様、こんにちは！今回はALLDOCUBE OS 3.0機能を詳しく紹介させていただきます。ALLDOCUBE OS 3.0は、直感的なインターフェースと豊富な機能を備え、タブレット操作がさらに便利になっています。この記事では、基本的な操作手順や、新しい機能を解説します。それでは、ALLDOCUBE OS 3.0を使いこなすための基本操作を一緒に見ていきましょう。

目次

- 画面オン/オフ
- 顔認証
- ジェスチャーナビゲーションモード
- 明るさの自動調節
- ダークモード

- 夜間モード
- コントロールパネル
- サイドバー
- Dockバー
- フローティングボタン
- アイコンの編集
- フォルダのサイズ調整
- 1本指魔法
- 2本指魔法
- 3本指魔法
- 言語変更
- 仮想メモリ設定
- 「File Transfer」アプリでタブレットのファイルを閲覧/転送

画面オン/オフ

▲ **STEP-1**　「設定」 ⇒ 「特徴」 ⇒ 「画面オン/オフ」

持ち上げて画面オン、ホームでダブルタップで画面オフ / オン

顔認証

▲ **STEP-1**　「設定 」⇒「セキュリティとプライバシー 」⇒「デバイスのロック解除 」 ⇒「顔認証 」

ジェスチャーナビゲーションモード

▲ **STEP-1**　「設定」 ⇒「システム設定 」 ⇒「ジェスチャー 」 ⇒「ナビゲーションモード 」⇒「ジェスチャーナビゲーションモード 」

⭕一部のOS機能は「ジェスチャーナビゲーションモード」でのみ使用可能

⭐ 明るさの自動調節

▲ **STEP-1**　「設定」 ⇒ 「画面表示」 ⇒ 「明るさの自動調節をON」

⭐ ダークモード

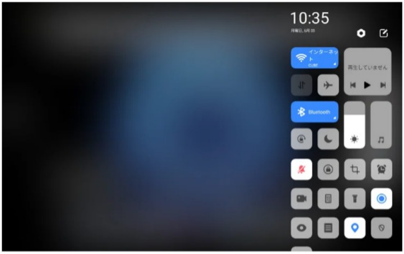
▲ **STEP-1**　「設定」 ⇒ 「 画面表示 」⇒ 「ダークモード」をON

⭐ 夜間モード

▲ **STEP-1**　「設定」 ⇒ 「画面表示」 ⇒ 「夜間モード」をON

⭐ コントロールパネル

▲ **STEP-1**　画面の上部から下にスワイプし、コントロールセンターを表示



▲ **STEP-2**　左側の部分で、2本指で長押しすると、スイッチ名が表示

▲ **STEP-3**　同じアプリの通知を折り畳み表示

⭐ サイドバー

▲ **STEP-1**　「設定」⇒「特徴」⇒「スマートサイドバー」をON

▲ **STEP-2**　画面の右/左にある白いバーをスワイプ

▲ **STEP-3**　アプリを小窓表示

⭐ Dockバー

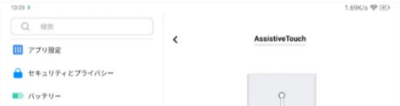
▲ **STEP-1**　「設定」 ⇒ 「特徴」 ⇒「 Dockバー」 をON

▲ **STEP-2**　左に固定なアプリが表示、右に直近起動のアプリが表示

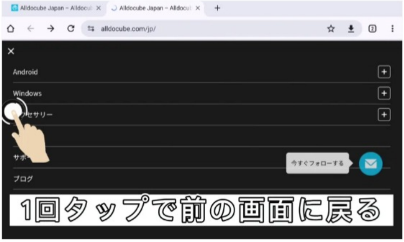
▲ **STEP-3**　左に固定なアプリが変更可能

⭐ フローティングボタン

▲ **STEP-1**　「設定」⇒「特徴」⇒「AssistiveTouch」⇒「フローティングナビゲーション」をON



▲ **STEP-2**　1回タップで前の画面に戻り、2回タップでホームに戻る



⭐ アイコンの編集

▲ **STEP-1**　ホームで2本指ピンチイン、または1本指長押しでホーム編集

▲ **STEP-2**　画面下部には4×6と5×6を設定可能

▲ **STEP-3**　設定を開き、アイコンのサイズや形状（丸/角型）も変更可能

▲ **STEP-4**　アイコンの丸角とサイズを開き

▲ **STEP-5**　自由に設定可能

フォルダのサイズ調整

STEP-1　フォルダを長押し

STEP-2　サイズを自由に調整

STEP-3　フォルダ名を変更

⭐ 1本指魔法

▲ **STEP-1**　アプリを起動、1本指で画面の下から左にスワイプ

▲ **STEP-2**　分割したい2つ目のアプリをタップすると、分割画面

▲ **STEP-3**　1本指で画面の下から右にスワイプすると、小窓表示

⭐ 2本指魔法

▲ **STEP-1** 「設定」 ⇒ 「特徴」 ⇒ 「分割画面モード」をON

▲ **STEP-2** アプリを起動、2本指で画面上部の中間から下にスワイプ

▲ **STEP-3**　分割したい2つ目のアプリをタップすると、分割画面

▲ **STEP-4**　中央線をタップすると、左右の画面を交換

▲ **STEP-5**　中央線を移動すると、画面比率を調整

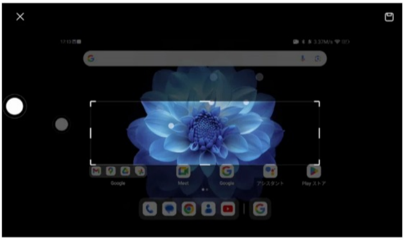
▲ **STEP-6**　最左/右に移動すると、分割画面を終了

⭐ 3本指魔法

▲ **STEP-1**　「設定」⇒「特徴」⇒「スーパースクリーンショット」をON

▲ **STEP-2**　3本指でスワイプすると、スクリーンショット

▲ **STEP-3**　3本指で長押しすると、部分画面スクリーンショット



⭐ 言語変更

▲ **STEP-1**　「設定」⇒「システム設定」⇒「言語」⇒「システム言語」

▲ **STEP-2**　「=」を長押しで一番上にスワイプすると、言語を変更

▲ **STEP-3　「：」をタップし、一部の言語を削除**

▲ **STEP-4　言語を追加**

▲ **STEP-5　アプリごとに言語を設定**

⭐ 仮想メモリ設定

▲ **STEP-1**　「設定」⇒「タブレット情報」⇒「RAM」

▲ **STEP-2**　「メモリ拡張」をONにして、最大8GBを設定可能

⭐ 「File Transfer」アプリでタブレットのファイルを閲覧/転送

▲ **STEP-1**　タブレットとスマホやパソコンを同じWi-Fiに接続

▲ **STEP-2**　「File Transfer」アプリを起動すると、QRコードとリンクが表示

▲ **STEP-3**　タブレットのファイルへのアクセスを許可する

▲ **STEP-4**　スマホやパソコンでQRコードをスキャンするか、リンクを入力することで、タブレットのファイルを簡単に閲覧および転送可能

▲ **STEP-5**　もしタブレットに新しいファイルが追加された場合、パソコンでページを更新すると、新しいファイルがパソコンにも表示

▲ **STEP-6**　リアルタイムでテキストコンテンツの転送も可能

以上で、OS3.0の基本操作方法と便利な機能のご紹介を終わります。弊社が初めて自社開発したOSで、見落とされた細部の不足もあるかもしれません。さらなるユーザーエクスペリエンスの向上を目指しておりますので、ご意見や改善点がございましたら、弊社の公式LINE「@175lhsbh」でお気軽にお知らせください。